

豊田北部少年剣道クラブスポーツ少年団

磐田市剣道連盟加盟団体

加盟人員 25名

代表者 前田 秀明

創立年 昭和51年

【組織】

組織の概要

小学生の父母、小学生、剣道指導者の3者で構成され、クラブの運営、資金調達etc.は父母会の会則に則って父母中心に行われている。指導者7名、小学生18名。これに卒団した中学生6名も加わり、時には高校生も参加して稽古している。

稽古日 : 水、土曜日

時 間 : 19:00~20:30

(小学生中心)

20:30~21:30

(中学生・高校・一般中心)

会 費 : ¥2,000. /月

組織の変遷

初代代表者 : 齋藤亮一

2代代表者 : 渡辺達夫

3代代表者 : 青山為太郎

4代代表者 : 前田秀明



【活動状況】

剣道とは

もともと剣道は剣術であり、そのもっと昔は勢力争いを背景にした棍棒による叩き合いでありました。

江戸時代の平和な時代が訪れるに従い、剣術は人を殺す技術から武士としての人間形成を目指す「活人剣（かつにんけん）」へと昇華し、技術論のみでなく生き方に関する心法まで拡がりました。武士たちは剣道の稽古、修行を通じ日常生活は厳格質素で、才能を磨き、善悪を知り、一旦緩急があれば藩のため、国のために命を捧げる覚悟を持っていました。ここで生まれた武士道精神は日本人の心として現代も生きています。

剣道は防具を着用し竹刀を用いて一対一で打突しあう運動競技と見られますが、稽古を続けることによって心身を鍛錬し人間形成を目指す「武道」です。

活動状況

稽古 : 2~5回/週

納会 : 1学期ごと3回/年

試合 : 13~15回/年

昇段審査 : 3回/年

昇段審査・1級審査

左の写真は

平成20年度卒団の6年生の「千本打ち」の終了時の写真です。

「千本打ち」

その年度に卒団する小学6年生による正面を1,000本休みなく打ち続ける卒団記念の行事。

所要時間: 1時間~1時間20分。